

## 植物園拠点機能強化に係る企画運営等業務委託 提案仕様書

本仕様書は、「植物園拠点機能強化に係る企画運営等業務委託」の提案競技に際し、企画提案に必要な仕様を定めるものである。

### 1. 目的

福岡市では2018年に一人一花運動をスタートし、市民・企業・行政が一体となって「花による共創のまちづくり」を進めている。また、一人一花運動の輪をさらに広げていくために、福岡市植物園を一人一花運動の拠点と位置づけ、植物園の拠点機能強化のための様々な取組みを実施するとともに、ボタニカルライフスクエアや一人一花ガーデンラボを核として、花・緑による「まち」「ひと」「しごと」の好循環を生み出す「一人一花まち・ひと・しごとづくりプロジェクト」を推進するなど、「花による共創のまちづくり」の定着に向けて取り組んでいる。

令和6年度には植物園の段階的なりニューアルの皮切りとして「温室前広場」を整備し、令和7年度には、この温室前広場において、花・緑に限らない様々な企画の実施を通じて植物園の魅力発信を行ったところであり、令和8年度においても一層の内容の充実を図り、植物園の拠点機能強化を進めていくこととしている。

本業務は、温室前広場を活用した「通年プレ企画」の実施を通じて、企画の試行・検証を行い、令和9年4月に開催予定のFukuoka Flower Show 2027におけるナイトタイムプログラムへとつなげるとともに、今後の温室前広場の継続的な活用や植物園の拠点機能強化を図ることを目的とする。

### 2. 委託内容

#### (1) 事業の企画・調整

- ・「1. 目的」を達成するために必要な企画立案及び調整を行うこと
- ・通年プレ企画からFukuoka Flower Show 2027ナイトタイムプログラム企画（以下、FFS夜企画という。期間のうちDay3の夜を想定）へのつながりを見据え、全体の構成及び進行を統括すること
- ・契約締結後、速やかに実施体制を整備し、監督員の承認を得ること  
（全体責任者、各業務責任者、スタッフ構成及び指揮系統を明確にすること）
- ・本業務期間のスケジュール（通年プレ企画の年間計画を含む）を策定し、監督員の承認を得ること
- ・本業務の遂行にあたっては、発注者が別途発注する関連業務受注者や植物園担当者などと密に連携し、必要な情報共有及び相互協力を図ること
- ・事業の進捗管理、安全管理、関係者・関係機関との連絡調整、資料作成等を行い、業務を円滑に進めること
- ・当実行委員会が所有する備品の管理・貸出を行うこと
- ・緊急時の危機管理対応を含め、安全かつ確実に業務を実施できる体制を構築すること

#### (2) 事業の実施

##### ① 通年プレ企画の企画調整・実施

- ・温室前広場を活用し、複数回または一定期間にわたる企画を実施すること  
（単発企画ではなく、試行・検証を伴う連続的な実施とすること）  
（目安として履行期間を通じて概ね月1回程度以上の実施を想定しているが、企画内容に応じて集中的な開催など効果的な実施回数（スケジュール）とすることも可能とする）
- ・温室前広場の特性を活かし、植物園の拠点機能強化につながる企画とすること

- ・各企画の実施結果について、来園者数や来園者の意見、運営状況等を整理すること
- ・反省点を踏まえ、次回に向けた改善を図るとともに、FFS 夜企画への展開可能性を検討すること
- ・「夜の動植物園」を開催中の植物園において、同催事内において来園者を楽しませるソフト企画を実施すること（対象日：8/29, 9/5, 9/12）

#### ② Fukuoka Flower Show ナイトタイムプログラムの企画調整・実施

- ・通年プレ企画の結果を踏まえ、FFS 夜企画の内容を構築し、実施・運営すること  
（通年プレ企画からつながるストーリーを踏まえた企画とすること）
- ・特に FFS2027 の運営を担う別途発注の関連業務の受託者と綿密な連絡調整を行うこと

#### ③ 外部企画の誘致・受入れの調整

- ・外部企画の活用に向けた誘致及び営業活動を行うとともに、外部事業者の受入れに必要な調整を行うこと
- ・外部企画の実施に際し、受付、準備から実施に至る連絡調整を行うとともに、問い合わせ対応の窓口として電話及びメールアドレスを設けること
- ・「福岡市植物園 温室前広場 イベント利用の手引き」及び「搬入出・設営撤去の注意事項」について、運用状況等を踏まえ、必要に応じて適宜見直し・更新を行うこと

#### ④ 雨天時企画の企画調整・実施

- ・植物園の新たな価値・魅力を創出する、雨の日だからこそ楽しめる企画の検討・実施を行うこと  
（通年プレ企画/FFS 夜企画の雨天時代替措置ではなく、雨天時における来園のきっかけとなる別軸の企画とすること）
- ・FFS2027 期間中や次年度以降の植物園への展開も見据えた企画とすること

#### ⑤ 拠点機能強化プロモーション

- ・各企画において自主的な集客を図ること
- ・通年プレ企画を通じて FFS 夜企画への期待醸成を図ること
- ・特設サイト・SNS 等を活用した情報発信（各企画の事前告知・事後報告レポートほか）を行うこと

### 3. 提案内容

#### 2. 委託内容を踏まえ、以下の（1）～（3）を提案すること

##### （1）事業の企画・調整

企画提案の全体像や基本方針・コンセプトを提案すること

事業を推進するための実施体制（本委託の責任者、業務スタッフ、協力会社及びその指揮系統等をいう）を提案すること

##### ※提案にあたっての留意点

- ・通年プレ企画の積み重ねから FFS 夜企画へと至る一連の展開について、企画内容や担い手、集客等の視点を含め、どのようなストーリーでつなげて発展させるかを示すこと
- ・また、単なる企画の羅列ではなく、通年の取組みを積み重ねることで生まれる価値や魅力を FFS 夜企画において集結させ、集大成として発信するといった観点を重視すること

##### （2）事業の実施

#### ① 通年プレ企画の企画調整・実施

通年プレ企画について全体構成・企画内容について具体的に提案すること

なお、企画内容には、

- ・通年で実施する企画の概要（企画内容、実施回数及び実施時期、ターゲット設定など）
- ・植物園の魅力向上及び拠点機能強化に寄与できる点

を盛り込むこと

#### ※提案にあたっての留意点

- ・普段植物園に足を運ばない方や閑散期（夏・冬）でも来園したくなるなど、新たな来園のきっかけとなる企画とすること
- ・シンボルガーデンのステージ機能など温室前広場の特性を活かした企画とすること
- ・温室前広場を活用し、複数回または一定期間にわたる企画とすること  
（単発企画ではなく、試行・検証を伴う連続的な実施とすること）

#### ② Fukuoka Flower Show ナイトタイムプログラムの企画調整・実施

FFS 夜企画の企画内容、通年プレ企画の成果との関係性、実施体制について提案すること

#### ※提案にあたっての留意点

- ・FFS2027 は 18 時 00 分までの開催としているため、来場者の入替えや準備時間を考慮し、当該企画の開始時間は原則として 18 時 30 分以降とすること（FFS 開催時間中の設営は原則不可とする）
- ・FFS2027 の会場を活用した企画とすること  
（シンボルガーデンのステージ機能やメインテント（テーブル・椅子\*含む）の活用可）  
※FFS2026 実績：円形テーブル(直径 1.2m)38 卓・152 席
- ・実施体制については、受託者自ら実施する方法、通年プレに関与した事業者等を活用する方法のいずれも可能とする

#### ③ 外部企画の誘致・受入れの調整

外部企画の誘致及び受入れについて、対象とする企画や事業者の考え方（どのようなジャンル・分野の企画か、どのような客層や来園のきっかけを狙うかなど）、及びアプローチ方法（活用するネットワーク、営業・情報発信の方法など）を提案すること

#### ④ 雨天時企画の企画調整・実施

雨天時における植物園の価値・魅力の向上に関する考え方、雨天時企画内容（概要、実施期間、運用方法等）、FFS 夜企画を含む FFS2027 期間中や次年度以降の植物園催事への展開可能性について提案すること

#### ⑤ 拠点機能強化プロモーション

全体の集客戦略、SNS 等の活用方法について具体的に提案すること

#### ※提案にあたっての留意点

- ・SNS の活用にあたっては、一人一花運動の各種アカウントでの投稿可
- ・少なくとも各企画において集客のための事前告知及び事後報告レポートを行うこと

#### (3) 事業費等

本業務を実現するための事業費の内訳、段取り（スケジュール）を示すこと